

※8月はイベントはありませんが、園見学など随時承っております。

9月	あかちゃんひろば	のがわであそぼう	親子クッキング
10月	あかちゃんひろば	観劇	
11月	あかちゃんひろば	のがわであそぼう	親子クッキング
12月	あかちゃんひろば	クリスマス製作	
1月	あかちゃんひろば	凧を作ろう	親子クッキング
2月	あかちゃんひろば	ひな祭り製作	和太鼓ワーク
3月			

やまびこ保育園とは

子どもも大人も“一人のひと”としてお互いに尊重し合って生活しています

やまびこの保育理念

かけがえのない一人一人の子ども達に全職員の深い愛情をもって、保育にあたります。
子どもに深く注がれた愛情は、子ども自身が「自分を大切だと思える」心を、そしてその先に
「ひとを大切に思える」心をはぐくみます。

子どもたちの心に生きることの喜びを育てます。

保育の目標

- 自分で考え、判断し行動できる子
- 感性の豊かな子
- 一人一人を尊び、仲間と協力し平和と民主主義を求められる子
- 働くことの喜びや尊さ、大切さがわかる子



|| 地域支援だより ||

社会福祉法人やまびこの会
やまびこ保育園

知ってる？「赤ちゃん・ふらっと」

誰でも自由に使える 赤ちゃんとその家族のためのスペースです

子どもと一緒に野川公園・武蔵野公園に遊びにきたけれど…。授乳したいけれど…。
おむつ交換したいけれど…。そんな時、気軽に立ち寄っていただけるように、
まびこ保育園は、どなたでもご利用いただける、おむつ交換台、授乳用スペース(イス、お
湯、哺乳瓶)などを用意しています。

疲れたので、ちょっと一休み…も、もちろん OK !
保育園が開所している時間(7:00～20:00)は、
いつでも利用できますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



子育て相談

子育て相談を受けつけます！

保育士、看護師、栄養士に気軽に子育ての相談ができます。

いつでもお気軽においでください！

保育所体験・園庭開放に参加しませんか

離乳食の作り方や、どのくらいの量をどのように食べさせたら
いいのか、感染症や病気のことなど栄養士や看護師に相談しませんか

Instagramで保育の様子など発信しています

保育園での子どもたちの生活や遊びなどを発信しています。是非ご覧ください



看護師のきくちさんに聞いてみた！

保育園にいる看護婦さんはどんなお仕事をしていますか

赤ちゃんのクラスに入って保育士さんと同じ仕事をすることもあります。
突然の体調不良や急な発熱、ちょっとした転倒がケガにつながるなどリスクの高い現場なので、
保育士さんも緊張感を持って保育に当たってくれています。そこに看護師として専門的な立場
から子どもたちの健康を見守る仕事をしています。

赤ちゃんのクラスはかわいいけれど自分で不調を訴えたりできない分リスクもあり
ますよね。

そうなんです。
幼児のクラスでも、ケガや嘔吐など様々なことが起こります。
現場の保育士がどう処置するか迷ったときにアドバイスしたり、応急処置を担当することもあり
ます。初期対応が適切だと、ケガの治りがよい、二次感染が防げるなどの良いことがあるので、
そうできるようにいつも心がけています。

保育園の看護師さんはすごく頼もしい存在ですね。

安全安心に過ごせることが大前提ではありますが、やまびこの子どもたちには、自分の体に
関心を持って「快」「不快」または「違和感」を自分で感じて大人に訴えられるようになってほしい
と考えています。

そして、自分の体を自分の意志で使える子に育ててほしいです。
そのための、経験やチャレンジの中です。すり傷、きり傷、たんこぶなど、どうしても起こって
しまう「ちょっとしたケガ」は「きくちさんがお手当してくれるから大丈夫」と乗り越えて、チャ
レンジを恐れないでいてくれたらうれしいなと思っています。

子どもはケガをしながら大きくなります。
家庭では頻繁にはできないどろんこ遊びやダイナミックな運動遊びも保育園でなら保育士や看
護師に見守られながら、たっぷり経験させてあげられます。

園庭開放などを利用して、ぜひ気軽に体験しに来てほしいですね。

自分の体をコントロールできることは自分の体を守れることに繋がりますよね。
保育園だからできる遊びもたくさんあるので、ぜひ足を運んでみてほしいです。

つづく

地域支援で訪れたお母さんたちにどんな質問を受けますか。

皮膚の発疹や赤み、水疱などの肌のトラブルの時「なに科の病院に言ったらいいですか」という質
問は多い気がします。

小さいときの肌トラブルは小児科に行かれる方も多いと思いますが、私としては皮膚科のかかり
つけ医を見つけておくのはとても有効だと考えます。

あとこれは質問を受けたのとは違いますが、意外と皆さん行っていないなと感じたのが歯医者さ
ん。むし歯になる前に定期的に歯の健診を受けておくことはとても大切です。

歯医者さんに行かなくても市役所に問い合わせると市が定期的に歯科検診を行っている場合も
あります。歯が生えたら虫歯なる前に予防歯科をぜひ始めてほしいです。

なるほど。

歯磨きの仕方や歯並びのことなど、むし歯になる前にお口の中の健康を保つための
相談が出来るかかりつけの先生がいたら、すごくいいですね。

最後に何かメッセージをお願いします。

難しい処置じゃないけど、やったことがないとためらっちゃうことってあると思います。

例えば、すり傷を流水で洗うとか、やけどしたらとにかく流水で冷やすとか。

「こういうときどうすればいい？」と思っていることがあったら気軽にやまびこに聞きに来てほし
いです。

あと普段お子さんを看ている親御さんが感じる「なんかいつもと違うな」「なんかいつもより元気
ないな」「なんか変だな」という違和感は大抵合っています。

やまびこの赤ちゃん広場や赤ちゃんふらっとを利用して、私たちと顔見知りになっていたら「な
んか変なんだけどどうしよう」という不安を相談しやすくなると思うんです。

そんな風にやまびこの保育士や看護師を頼ってくれたらとてもうれしいです。

TEL 042-362-2402

FAX 042-306-5160

URL <http://www.yamabiko-hoikuen.jp>

E-mail yamabikokai@nifty.com

ホームページ・Instagram も
ぜひのぞいてみてください♪



※イベントへのお申し込みは「お電話でお願いします



Home Page



Instagram